

3月の主な行事予定

日	曜日	内容	放課後遊び
1	木	6年生を送る会 お別れ給食 安全指導	○
2	金	1/2成人式(4年/5・6校時) 保護者会(1~3年14:25~/4~6年15:20~) ふれあい週間終	○
3	土		
4	日	PTALレク(ソフトバレー/13:00~)	
5	月	委員会活動 図書ボランティア(会議)	○
6	火	放課後鼓隊	○
7	水	卒業式全校練習② 5時間授業 水曜時程	○
8	木	放課後鼓隊	○
9	金		○
10	土	子供学芸員(3年/13:30~/博物館)	
11	日		
12	月	5時間授業 図書ボランティア	○
13	火	総合鼓隊	○
14	水	卒業式全校練習③ 5時間授業 水曜時程	○
15	木		○
16	金	5時間授業	○
17	土		
18	日		
19	月	6時間授業(4~6年) 図書ボランティア	○
20	火	卒業式予行 卒業式前日準備(4・5年) 大掃除 5時間授業(1~3・6年)	×
21	水	春分の日	
22	木	卒業式 4時間授業 給食なし	×
23	金	修了式 離任式 給食終 5時間授業 水曜時程	×
24	土		
25	日		
26	月	春季休業日始 羽黒スキー	
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		
31	土		

※スクールカウンセラー来校予定日：6日、15日

※3月の避難訓練は予告なしで行います。

- 【生活指導目標】 進んで学校をきれいにしよう
- 【安全指導目標】 安全な生活をしよう
- 【保健指導目標】 自分の健康生活を振り返ろう 耳を大切にしよう
- 【給食指導目標】 自分の食生活を振り返ろう

【4月当初の予定】

4月5日(木)	前日準備	新5・6年生	10時00分登校(12時下校バス)
		新2年	11時20分登校(12時下校バス)
6日(金)	始業式	入学式	
9日(月)	給食始	(新2年生以上)	

新島 学びの庭

No. 119 3月号
平成30年2月28日
新島村立新島小学校
学校だより

「良き習慣づくり」は何のため

校長 加藤 謙二

平成二十九年度も残すとこころあと僅かとなりました。三月二十二日には、二十名の六年生が私たちの新島小学校を巣立っていきます。開校から一四一年間で五〇六五名が新島小学校を巣立っていくことになりました。

ところで、私は、「学校は自分のよさを見付け、自分の力を伸ばす所」「社会の中で生きていくための基礎を身に付ける所」だと考えています。本校では、年間を通して、『思いやりの心』を育ててまいりました。特に、心は目に見えないことから、まず形から入ることを心がけました。それは「集合時間を守る」「気持ちのよい挨拶を交わす」「靴や上履きをきちんとそろえる」「掃除を頑張る」「丁寧な言葉遣いをする」「身の回りを整頓する」等、あたりまえのことをあたりまえに行うことです。こうした良き習慣は意欲につながります。意欲がある子は頑張ります。頑張る子は学力や運動能力が高まります。また、生活の基礎・基本

としてのルールやマナー等、社会性を身に付けることは子供たちに『自律』を促し、我慢する力や自分をコントロールする力を付けていくためには欠かせないことです。現在、それが既にできている子供もいれば、もう少しという子供もいます。これからも保護者の皆様に協力をいただきながら、良き習慣が身に付いて自然と行動できる子供たちに育てていきたいと思えます。

「しっかりと相手を見て、時には立ち止まって、挨拶ができる子供たち」、「規律やマナーを守り、思いやりや助け合いができる子供たち」、「基礎的、基本的な学力を身に付け、しっかり考えることのできる子供たち」、「最後まで粘り強く、頑張りぬく子供たち」を目指してこれからも取り組んでいきます。

この一年間で子供たちは一段とたくましくなり、心身ともに大きく成長しました。四月からは、それぞれ一つ上の学年に進級します。六年生は、中学校へと進学します。それぞれ新しい学年・学校に向かって、さらに飛躍していくものと信じています。

保護者の皆様、地域の方々には、本校の教育に御理解、御協力をいただき、誠にありがとうございました。次年度も本校への御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

一年間を振り返って

六年生 「青春を生きていく君たちへ」

六年担任 土橋 弘明

これから青春時代を生きていく大好きな六年生にこの言葉を贈ります。

青春は、苦しい。悩みばかりだ。しかし、悩みがあるから、心は育つ。うんと悩んだ日々こそ、一番不幸だと思った日々こそ、あとから振り返ると、一番かけがえのない日々だったとわかるものだ。

だから苦しみから逃げず、苦しみの真ん中を突っきって行くことだ。それが森を抜ける近道だからだ。寂しければ、その寂しさを大事にすることだ。寂しさや悲しさを、遊びなんかで、ごまかすな。使い捨てるな。耐えて、耐えて、自分を育てる「こやし」にしていけ。

最後の一年 仲良く楽しく 学ぶクラス
くまずな メリハリ モヤイの心」

この学級目標の下、お互いの苦手な部分を補い合いながら取り組んできた六年生。友達の良いところを認め合い、仲間として絆を深めていきました。でも、楽をしたい自分や人と違うことをすることへの不安と戦いながら過ごした一年でもありました。大いに悩んだ人もいました。これからもっと苦しいこともあるでしょう。しかし、悩みを自分を成長させる「こやし」にして、苦しみの森をぬけていってほしいと思います。

最後になりましたが、常に子供たちを見守り、支え励ましてくださった保護者、地域のみなさん、二年間、本当にありがとうございました。

一年生 担任 吉田 詩文

毎日、成長を見せてくれた一年生。できるようになることを、喜びとして感じることでできる素直な十一人。うまくいかないことや苦手なことがあった時に、負けん気の強さから涙を見せる姿もありましたが、気持ちが折れることなく頑張る姿は、見ていて勇氣をもらいました。また、言われたことをその通りにこなしていく不器用な真面目さや、ふざけるときは「真剣にふざける」ことのできる魅力があります。お互いの良さを認め合い、譲り合う気持ちも育った一年間。これからどんな風に育っていくのか、成長が楽しみです。ありがとうございます。

二年生 担任 中村 優子

「背の順の列に」入られて。「いいよ。」「昨日は僕がやったからどうぞ。」「五人いるから、五つに分けよう。」「私やっておくね。そつちお願い。」「苦手だけと、算数大好き。」「今日の問題はレベルアップするよ。」「やったあ。」「〇さん、すごいね。」「またせてごめんね。」「いいよ。」「書き切れませんが、二年生から自然と聞かれる温かく素敵な言葉。友達のことを自分のこととして考え、言葉をかけ、そして常に様々なことに前向きに挑戦する二年生。何かをする時は、いつも十七人一緒。一人一人が、そしてクラスが大きく成長しました。二年間、ありがとうございました。

三年生 担任 大島 裕史

明るく元気な三年生八人。笑顔にあふれる子供たちと過ごした一年間はあつという間でした！笑顔で楽しんだり、みんなで協力したり、時には思いがぶつかったり…一つ一つの経験を積み重ね、一歩一歩成長していく子供たちを見守れたことが、担任としてとても幸せです。そして締めくくりとしての「子ども芸芸員になろう」の発表…この一年間調べ学んできたこと、そこから考えたことを「新島っ子」として発表します。成長した子供たちの姿を楽しみにしててください！最後に、この一年間子供たちの成長を温かく見守っていただき、ありがとうございました。

「未来へはばたけ」

あしたば学級担任 波田地 昭子

久保 大介

個性豊かなあしたば学級の子供たち。毎日が感動や新しい発見の連続でした。多くの学校行事を前に、練習を重ね、壁を乗り越えるごとに大きく、強く成長していく姿は、見ていて爽快でした。本番の姿は、何十倍もの練習の上に成り立っています。実は、その練習場面にこそ感動や喜びが数多くありました。そこに立ち会えたことは、とても幸せでした。

「人間関係は化学反応とにている。」とは、夢分析で有名なユングの言葉ですが、まさに、その化学反応が今年度起こりました。あしたばの子供たちに「兄貴分」の表情が表れました。自分たちの経験を生かして、後輩を教え導く姿が見られ始めたのです。また、ときにはそんな後輩から追いつかれ、追い越されまいと頑張る姿もありました。切磋琢磨して、自分でできることをゆつくりと、しかし確実にそれぞれが獲得していった一年間でもありました。

「はばたき」は、あしたば学級の学級通信の題字です。担任の思いがそのまま込められています。多くの困難を恐れず、光輝く未来へと力強く羽ばたいてほしい、そう願っています。



四年生 担任 齋藤 真紀子

互いの良さや成功を認め合い、それを伝え合えるという関係性は、どんな学級にも存在するとは言い切れません。そのようなことが当たり前にできる四年生は、発達段階にもなっており、新たなステージにステップアップしつつあります。友達だからこそ、直したほうが良いところを伝えたり、人から言われなくても、先のことを考え、自分から行動したりするようになってきたことから、その様子がうかがえます。四月から、ついに高学年の仲間入りを果たす十人の活躍が、今から楽しみです。一年間、お世話になりました。

五年生 担任 島田 聖也

一日に忘れ物が数十個という現実には驚いた四月。移動教室を経験し、運動会での集団行動を六年生とやり切り、最後の学芸会を演じ切り、いろいろな経験を積み重ね、確実に成長をさせていただきました。高学年という立場になり、同じ行事に取り組みしてもその学年にふさわしい言動をとるには、何を考え、何を準備しなくてはいけないのか。そのことを一年間積み重ねてきました。

四月、最高学年となつて、新島小学校の顔としてたくさん活躍している姿を見せてくれると信じています。一年間ありがとうございました。

あしたば学級 担任 波田地 昭子 久保 大介

いよいよ卒業の年となった六年生三人。六月に新たに一年生を迎え、賑やかに楽しく学習してきました。初めての行事では不安が一杯の一年生に「大丈夫だよ。」「できるよ。」「と、優しく声をかける六年生。背中を押され勇気ももらい、一緒に何でも挑戦。そんな中、大島宿泊学習がありました。生活を共にし助け合っただけでなく、二泊三日。四人の絆が更に深まり、一人一人の大きな自信にもなりました。今、卒業までの日数を指折り数えながら、愛おしむように一日一日を過ごしている四人です。地域、保護者の皆様、今年度も子供たちに大声援をありがとうございました。